

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和5年6月6日(2023.6.6)

【公開番号】特開2022-140858(P2022-140858A)

【公開日】令和4年9月28日(2022.9.28)

【年通号数】公開公報(特許)2022-178

【出願番号】特願2022-114812(P2022-114812)

【国際特許分類】

G 06 Q 40/12(2023.01)

10

【F I】

G 06 Q 40/00 400

【手続補正書】

【提出日】令和5年5月29日(2023.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

クラウドコンピューティングによる会計処理を行うための会計処理装置であって、ユーザーにクラウドコンピューティングを提供するウェブサーバを備え、前記ウェブサーバは、

ユーザーのウェブ明細データを取引ごとに識別し、

各取引を、前記各取引の取引内容の記載に基づいて、前記ユーザーのユーザールールを参照せずに、前記取引内容の記載に含まれる日本語のキーワードと勘定科目との対応づけを参照して、特定の勘定科目に自動的に仕訳し、

日付、取引内容、金額及び勘定科目を少なくとも含む仕訳データを作成する。

30

【請求項2】

ウェブサーバが提供するクラウドコンピューティングによる会計処理を行うための会計処理方法であって、

前記ウェブサーバが、ユーザーのウェブ明細データを取引ごとに識別するステップと、

前記ウェブサーバが、各取引を、前記各取引の取引内容の記載に基づいて、前記ユーザーのユーザールールを参照せずに、前記取引内容の記載に含まれる日本語のキーワードと勘定科目との対応づけを参照して、特定の勘定科目に自動的に仕訳するステップと、

前記ウェブサーバが、日付、取引内容、金額及び勘定科目を少なくとも含む仕訳データを作成するステップと

を含む。

40

【請求項3】

ウェブサーバが提供するクラウドコンピューティングによる会計処理を行うための会計処理プログラムであって、前記ウェブサーバに、

ユーザーのウェブ明細データを取引ごとに識別するステップと、

各取引を、前記各取引の取引内容の記載に基づいて、前記ユーザーのユーザールールを参照せずに、前記取引内容の記載に含まれる日本語のキーワードと勘定科目との対応づけを参照して、特定の勘定科目に自動的に仕訳するステップと、

日付、取引内容、金額及び勘定科目を少なくとも含む仕訳データを作成するステップとを含むことを特徴とする方法を実行させるための会計処理プログラム。

50